

基本合意書

～福岡県とバンコク都の協力によるワンヘルスの推進～

福岡県とバンコク都（以下「両者」という。）は、これまでの友好関係を踏まえ、相互理解を深め、友好関係を強化するという共通の願いに基づき、以下のとおり合意した。

- 1 新型コロナウイルス感染症をはじめとする人と動物双方に感染する「人獣共通感染症」は、様々な要因が複雑に関係し、野生動物が持っていた病原体が人に感染するようになったと言われている。この様々な分野にまたがる問題に対応するため、両者は、人と動物の健康と環境の健全性を一つと捉えるワンヘルスの推進に協力する。
- 2 両者は、ワンヘルスの概念の下、その推進に協力して取り組むことにより、「人と動物の健康と環境が調和した社会づくり」にグローバルに貢献することに同意する。
- 3 両者は、ワンヘルスを推進するため、人材育成や普及啓発など連携して取り組む分野を見出し、本基本合意書に基づき、具体的に進めていくための覚書の締結に向けて、協議を行うことを確認する。
- 4 本基本合意書は、両者に如何なる法的拘束義務を課すものではない。
- 5 本基本合意書は署名した日に効力を生じ、どちらかが本書を破棄する旨の書面を6ヶ月前に提示するまで有効とする。

本基本合意書は、2024年11月20日にタイ王国バンコク都において、日本語、タイ語、及び英語それぞれ2通作成され、言語の解釈に相違が生じる場合は英語版の解釈に依るものとする。

服部 誠太郎

服部 誠太郎
福岡県知事



チャチャート・シティパン
バンコク都知事